



第四中だより

○自ら学ぶ人 ○心のひろい人 ○たくましく生きる人 校長 難波 浩明

令和4年度修了 新たな学年で飛躍を！

在校生の皆さん、おかげさまで、心温まる卒業式を挙行することができました。ありがとうございました。

このたび卒業した3年生の皆さんにとっては、コロナに揺れた激動の3年間でしたが、そんな逆境の中でも、実行委員会の皆さんが中心となって意見を出し合い、主体的に企画・運営するとともに、みんなで、力を合わせて、一つ一つの行事を成功させていきました。

また、大変な状況下にあっても、決して投げやりになることなく、中学卒業後の進路に向かって、真摯に学習に取り組んでいました

1, 2年生の皆さんには、ぜひ、この「最上級生としての気概」を受け継いでいてほしいと思います。

さて、2年生の皆さん。6月には、皆さんとは魚沼自然教室に行きました。1日目の夜には、目黒邸付近の池で、美しく光るホタルを見ましたね。みんなで感動を共有し、ひとつになれた気がしました。また、宿の方も含めて、地元の皆さんに見事な御神楽を披露して、大変喜ばれていました。人に喜んでもらえるということは素晴らしいことですね。

1年生の皆さんとは、10月に、ともに、魚沼自然教室に行きました。とても暑い中でしたが、時を忘れるぐらい、稲刈りに没頭していましたね。皆さんの集中力にはとても関心しました。ナイトウォークではきれいな満天の星を見ましたね。感動しました。魚沼北中との交流も立派にできましたね。小松菜の紹介ができたことも大きな収穫でした。

来月、新たに、1年生が入学しますが、ぜひ、在校生の皆さんには、人との出会いを大切にできる、ホスピタリティをもった先輩であってほしいと思っています。私の考えるホスピタリティとは、周りの人への気遣いや思いやりのある行動です。皆さんのやさしい気持ちや思いは、行動に移すことによって、初めて思いやりとなります。どうか、自分に厳しく、後輩には優しく。思いやりの気持ちをもって接することのできる、そんな行動を伴う先輩になってほしいと願っています。

＜令和5年3月24日 離任式＞



これまでお世話になった先生方、本当にありがとうございました。